

みまたって、けうこう、おもしろい



みまたんまちなか通信

「知つてますか？みまたんこと

五本松団地跡地での交流拠点整備にむけた検討が進み、官民一体で取り組むための体制づくりなど、三股町の中心部での動きが活発化しています。今後がわりゆく三股町の中心地ゾーンで、今、私たちはどんなミライを想像しますか？

『みまたんミライカイギ』始動！

2022年8月。三股町の中心地ゾーンのミライの姿を想い描き、実現にむけて各プロジェクトを実施していく主体として『みまたんミライカイギ』を設立しました。

メンバーは、現在町内で様々な活動をしている企業や団体の面々。これから三股町の中心ゾーンの「未来ビジョン」をつくるために、議論を重ねていきます。

ところで、この会の名前ですが、皆さんにわかりやすく、親しみやすく呼んでもらえるようにと、決まりました。♡はもちろん、三股町のカタチです。その中心を皆で一緒に盛り上げていくという意味を込めてい

取り組みイメージ
未来ビジョンは町民が主体となつてつくる計画です。町民ワークショップを通じて、色々なご意見を取り込み、ミライに向けて紡いでいく計画です。



三股町にはたくさんのモノや活動が既にあり、今ある活動をつなげていくことが大切だと思っています。地に足の着いたビジョンになり、10年後も続けていけるようなモノになると良いと考えています。

『みまたんミライカイギ』のコーディネーターに就任した永山智行さん
所属：劇団 こふく劇場 代表
趣味：散歩・ギター



本誌『みまたんまちなか通信』では、中心地ゾーンの未来に向けた取り組みや、まちなかに暮らす人たちのリアルな声など、色々な情報をお届けしていきます。今年度は、未来ビジョンづくりの様子をお届けしていきます。

また
な
し

暮らしを支える
商店街

『第1回町民ワークショップ』開催！

みまたんまちは
素敵なヒト・コト・モノで
あふれている！

三股のミライといわれても…まずは、今を知ることからはじめよう。

2022年8月末日。町内で様々な活動をする若手に集まつていただき、町民ワークショップを開催しました。今回は、中心地ゾーンにあるヒト・コト・モノ探し。青春時代の想い出話から、今マチの様子、もっとこうしたいなど、話が尽きません。ここでは、ワークショップで出した意見の一部をご紹介します。

・昔は書店、駄菓子屋、履物屋、自転車屋など色々あつた。中学校の帰りに寄り道した青春の大好きな想い出が詰まつている。今の中学生はどう過ごしているのかな？

・意外とブロンズ像もアチコチあるけど、みんな知ってる？

・さどびらさんのお菓子はとても人気だった。今は地域のお茶のみ場になつてる。近くには川が流れいて、魚釣りもしてたらしいよ。

・エリア内に大きな樹木がいくつかある。クリスマスの装飾とかできるといな。

・意外とブロンズ像もアチコチあるけど、みんな知ってる？

・さどびらさんのお菓子はとても人気だった。今は地域のお茶のみ場になつてる。近くには川が流れいて、魚釣りもしてたらしいよ。